



山は青き

水は清き

ふるさと

～ 学校と家庭・地域との連携を深めながら ～

中野市立豊田中学校

早春の候、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より、本校の学校運営並びに教育活動にご支援・ご協力いただき大変感謝いたしております。

さて、保護者の皆様にはお忙しい中、『学校運営アンケート』にご協力いただき、ありがとうございました。各学年の提出数は1年21家庭、2年13家庭、3年22家庭、体罰調査と一緒に出席しており無記名のため学年の分からないアンケート2家庭、合計58家庭(77.3%)でした。

例年、多くのご家庭に提出していただいております。まことにありがとうございます。いただいたご意見は昨年内には集計を終え、さっそく3学期および来年度の学校運営に活かせるよう努めております。ついてはここに、いただきました「ご意見」と学校としての考え、および集計結果の概要を報告させていただきます。

平成30年度「保護者学校評価アンケート」のご意見

※できる限り原文のまま掲載しましたが、一部加除修正をさせていただいたものもあります。ご了承ください。

1 学校目標について

- ・学業以外で先生から指示待ちになっていないかと心配しています。普段の生活や行事のようすから感じる場合があります。

○学校目標「自学」「実践」「豊かな心」に基づき、教育方針・目指す生徒像を位置づけています。本年度も、目ざす生徒像を「自ら考え、粘り強くやり抜き、豊かに学び合う生徒」「自尊感情・思いやり・生命への畏敬が持てる生徒」「ふるさと豊田で共に学び、共に育つ喜びを実感できる生徒」として、『できた』『分かった』『役だった』『認められた』『やり遂げた』たくさん喜びをみんなで味わおう」を重点目標に、自己肯定感が持て、互いに高めあえる集団づくりを目指してきました。お子さんの様子や育ちの姿で評価しておりますので、保護者の皆様から見られた学校の取り組みについて今後も忌憚のないご意見をお願いいたします。

○3つの項目のうち設問①、③では学校全体では8～9割程度の方からA(十分)、またはB(おおむね十分)という評価をいただきました。設問②「自ら考え、粘り強くやり抜き、豊かに学び合う生徒」については、昨年よりも全体の割合としては減少したものの、いただいたご意見の通りC(やや不十分)評価が比較的多く見られます。本校では昨年度から「学び合い」を活かした授業改善・学力向上に取り組んでいますが、その取り組みの成果が十分に発揮されるよう、一人一人が主体的に考える意欲、粘り強くやり抜く追究意欲を大切にしながら、さらなる学力向上のための具体的な支援をしていきたいと思っております。

2 教科の学習や授業について

- ・先生の指導のおかげもありまして前向きな行動が増えました。もう一年早く変わっていたら、と思うところはあります。

○アンケートの結果からは、設問④「授業・家庭学習」においてC評価が4段階の中で最も多く、4割の保護者の方が課題に感じていることがわかります。また、設問⑤「家庭学習・提出物」、設問⑥「学習したことを家庭で活かす」についても、C、D(不十分)評価の割合が非常に高くなっています。これはご家庭での生活について保護者のみなさんが高い関心を持っていることのためでもあり、また日々ご苦労されていることのためでもあります。学校では、授業や家庭学習で理解できない内容については質問すること(聞くこと)を恥ずかしがらずにできる生徒となるよう、トライ・やるタイム(自学)等を通して支援しておりますが、今後も生徒たちの実態に合わせた工夫をし、より良い授業、学習支援を目指していきたいと思っております。

○家庭学習についても、その意義を折に触れ伝えながら、必要に応じて個々の生徒に合わせた課題の設定や家庭学習のすすめ方の支援を行ってまいります。

3 道徳・特活・総合では

- ・家で人権の話をしてもらえることが多くなりました。

○「進路を意識した生活」について、昨年度よりC、D評価とも増加し、全体の5割を占めるに至っています。昨年度の4割強に続き、例年この設問にある内容が大きな課題となっています。本年度も各学年が計画的に「進路クラブ」という教材を使ったり、各種体験活動を行ったりして進路教育やキャリア教育をすすめて参りました。しかし、前述の家庭学習のようすともかかわって、ご家庭で進路(の実現に向けた、生徒の学習への取り組み)について課題に感じられていることがうかがえます。これからは体験的活動を多く取り入れるなどしながら、自分の将来について夢を持ち、それに向けて努力していける生徒の育成を引き続き目指していきます。

○総合的な学習の時間では「わくわくタイム」で、体験的活動、地域へ飛び込む活動、地域との連携交流、地域講師をお迎えしての活動等を継続して行って参りました。今後も、地域の方々や保護者の皆様にご協力いただき、さらに充実・発展していきたいと考えています。

○人権学習については、本年度、年間指導計画の見直しも行うなど力を入れて取り組んでいます。引き続き、より高い人権感覚を持った豊田中学校になっていくよう努めて参ります。

4 部活動では

- ・人数が少ないので部員数を増やしたいです。
- ・パワハラ的なことがないか確認して欲しい。
- ・少人数のため、活動が難しい状態でしたが、校長先生をはじめ、他校、先輩など携わった人に感謝し、貴重な体験でした。

○生徒数減少ともなっており、本校の部活動をどのようにしていくかは大きな課題であり、「スポーツ・文化活動運営委員会」でも論議しています。適正な部活動のあり方、健康管理のあり方を含め、豊田中に合った部活運営のあり方を今後も検討して参りたいと思っております。生徒たちの充実した活動のために、でき得る努力をして参りたいと思っておりますが、部活動数や活動時間・内容の精選は社会情勢としても避けられない状況となっております。その点につきまして、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

○部活動の運営・指導にあたっては、長野県や中野市から示されている方針を基本としながら、本校の実情に合うような形で行っております。また、指導とは言えない体罰・暴言・パワハラ・セクハラと疑われる行為がなかったか、職員会等でも個々にふり返りをしたり、全体で確認し合ったりしています。今後も生徒の身体や心を傷つけないよう非行防止研修等を重ねていきますが、お気づきの点がありましたら学校まで、すぐにご連絡いただきますようお願いいたします。

5 生徒指導やきまりについて

- ・先生が子どもに接していただけている事が伝わってきます。引き続きお願いいたします。

○本年度も、年2回の定期的な教育相談や機をとらえた個別の対応などを行い、全職員が日頃から生徒の声に耳を傾けながら信頼関係のある学校作りをすすめています。ご回答いただいた中では、設問①「困ったことをすぐに先生方に相談していますか」で昨年度はC、D評価が合わせて3割ほどだったものが、今年度は半減ちかくなっており、改善してきていると思われます。一方で、設問⑤「生活態度・意欲の向上」についてはC、D評価の合計が昨年よりも高くなってしまっています。引き続き、学校と家庭が連携し合っ、ルールやマナーを守り、全員が安心して生活できる学校・家庭づくりを目指していききたいと思います。

6 情報公開について

- ・日曜日の参観もあるといい。
- ・保護者も先生に聞きたいこと相談したいことがあるのですが、参観日の後は一部の方が相談できるだけになってしまいますので、他にも機会があると良いですね。

○昨年度より割合は減ったものの、依然として「配布物の持ち帰り」が課題となっています。学校では配布物が確実に持ち帰られるよう指導をしていますので、ご家庭でも、持ち帰った配布物がきちんと保護者の方に渡すよう、日々声かけをお願いできればと思います。

○参観日および学年・学級PTAについては、できるだけ多くの方々にご参集いただけるよう、前年度の人数等も参考にしたり、小学校等とも連絡をとりながら調整をしております。年度当初に年間予定表にてお示しさせていただいておりますので、ご多忙の中とは思いますが、ご都合をつけられて参観においでいただければ幸いです。

○参観日や個別懇談会以外でも、ご相談になりたいことがありましたら、いつでもご連絡いただきますようお願いいたします。担任以外でも、副担任や教科担任、養護教諭やスクールカウンセラーとお話しされることも可能ですので、お気軽に学校までご連絡ください。

7 体罰・その他

- ・授業の環境を整えて、意欲的に取り組む事ができるようにしてください。自習室を活用したらどうですか。
- ・生徒が少ないことのプラス面、マイナス面、生徒と職員の共通認識として理解を深めることも大切だと思います。
- ・思春期の難しい年頃ですので、素直になれない部分もあり先生方のご苦労もあるかと思いますが、今後ご指導よろしくお願いたします。
- ・少人数だからこそクラス全体で立案から練習、(学習)発表まで目標を達成することができたら楽しそうです。
- ・生徒減少に伴い、何でも縮小・簡素化しないでいろいろなことの体験や学びをさせて欲しいです。
- ・もう少し生徒の話をたくさん聞いてクラスの雰囲気をよくしてください。

○体罰については、生徒および保護者の方のアンケートで、ともに体罰の報告はありませんでした。引き続き、体罰等を絶対に起こさないように職員研修を行うなど、今後も職員間で意識の共有化に努めるとともに、生徒、保護者の皆さんとの信頼関係の構築に努めて参りたいと思います。

○生徒数減少による諸問題について、保護者の方も課題に感じられていることがよく分かります。生徒や保護者の方のご意見も参考にしながら少人数のよさを活かし、引き続き、適切な学校運営ができるよう努めていきたいと思ひます。

○より学びやすい教室環境作りや生徒の話を傾聴することを全職員で大切にして参ります。

8 最後に

○アンケートへのご回答ありがとうございました。いただいたご意見を真摯に受け止め、参考にしながら、“子ども達にとって”より良い方向を目指して今後も指導にあたっていきたくて考えております。

○昨年度から保護者アンケートは匿名性確保のため無記名といたしました。それにともない、具体的な指導・改善が図られにくいという側面もありますが、来年度以降も同様の方法で行う予定であります。もし具体的な改善が図られていないとお感じの場合は、あらためて担任等にご指摘いただければ幸いです。

<学校運営委員の皆様よりいただいたご意見>

- ・桜坂下の横断歩道に、信号を設置してもらえるように地域からもはたらきかけをしています。
- ・豊田地区の小中学生は、横断歩道で止まってくれた車に対して丁寧に頭を下げてお礼をすることができて、大変素晴らしい。
- ・生徒がさまざまな体験をしたりやりたいことができるように、部活動の数は増やせないだろうか。
- ・子どもたちの好奇心を広げるためにも、わくわくタイムなどの地域とかかわる学習を引き続き広くやっていって欲しい。
- ・茶道の講師を務めたが、中学生の学ぶ意欲に驚いた。
- ・地域コミュニティ作りには、市がコーディネーターを雇って専門にすすめていくような取り組みが必要。